

	用語	概要
AP	アスファルトプラント (AP)	アスファルト合材を生産する設備。主に骨材を加熱乾燥するドライヤー・材料の計量器・材料を混合するミキサなどで構成される。
	リサイクルプラント (RP)	アスファルト舗装材のリサイクルプラントは、使用済みアスファルト舗装材(再生骨材)を処理し、新しいアスファルト合材の原料として再利用するためのプラント設備。
	AS合材、合材	アスファルト合材の略。骨材(砕石、砂など)、フィラー(石粉)、アスファルトを混合して作られるアスファルト合材のこと。
	中温化合材 (中温化アスファルト混合物)	通常の加熱アスファルト混合物と同等の品質を確保しながら、製造及び施工温度を約30℃低減することができる舗装材料。
	再生合材	再生合材は、使用済みのアスファルト舗装材(アスファルトがら、切削材など)を原料として製造されるアスファルト混合物。アスファルト合材の新材を混ぜ舗装材として利用される。
	フォームド装置	加熱アスファルト内に少量の水を噴霧して微細な泡を発生させる装置。微細な泡のベアリング効果により、アスファルト混合物の製造温度や施工温度を下げても品質や施工性が確保できる技術であり、CO ₂ 削減に効果が期待されている。
BP	コンクリートプラント (BP)	コンクリートを製造するための大型プラント設備。セメント、水、砂、砂利、混和剤などの材料を所定の割合で混ぜ合わせて、均質なコンクリートを製造。
	CUCO	NEDOのグリーンイノベーション基金事業「CO ₂ を用いたコンクリートなど製造技術開発プロジェクト」を実施する55社のコンソーシアムの総称。
	プレキャストコンクリート	工場において、あらかじめ成型したコンクリート二次製品。
	土質改良機	対象となる土砂と固化材を混合攪拌し、用途に応じた改良土を生成する機械。土砂と固化材を投入するホッパー、混合・攪拌を行う混合部、改良土を排出するベルトコンベヤより構成される。
	コンクリートスラッジ	生コン工場においてミキサー車の洗浄やプラント洗浄によって発生する排水(洗浄廃水)を回収・処理した結果生じる泥状の廃棄物。
	サブスクメンテナンス	メンテナンスのサブスクリプション契約。

	用語	概要
AP/BP	MS	メンテナンスサービス。プラントなどの改造、修理を行う。
BP/破碎機	モバイルプラント(MP)	移設(自走)可能なプラント設備。日工では破碎機、ベルトコンベヤ、簡易BP、土質改良機をラインナップ。
破碎機	ジョークラッシャ	岩石や鉱石などの硬い物質を粗く砕くための破碎機。
	インパクトクラッシャ	衝撃力を利用して石材などの材料を破碎・粉碎・整粒する破碎機。
製造請負	ガスホルダー	低圧ガスの貯蔵設備で、ガスを多く使うときに送り込み、ガスをあまり使わない時はためる設備で、幅広く使用されている。形状は、球形と円筒形があり、宇部興機では円筒形を設計製造している。対象ガスは、窒素やアセチレン、メタン、水素ガスなど、近年は発酵させたバイオガスの用途も多くなっている。
	水処理プラント	工場や浄水場では、汚水や排水が発生する。水処理プラントは、こうした汚水や排水を処理し、人体や環境に安全な水質レベルまで改善する設備。水ing、クボタ、栗田工業、メタウォーター、西島製作所、神鋼環境ソリューションなどが大手メーカー。
仮設	仮設機材	建設、土木工事において、一時的に設置される施設や構造物などの機材。
	ラクラクタラップ	アルミ合金製で、傾斜などに使用される設置角度を変えられる自在階段。日工グループのシェアが約40%。
	ライトブリッジ	アルミ合金製の安全通路。
その他	防水板	建築物や施設の出入口などに設置して、外部からの水の浸入を防ぐための水害用の対策機材。